

バックアップ機能の制限事項に関して

ES-7ではディスクレコーダー「ESBK-7046」を4台使用することで最大8時間の映像記録(標準DV圧縮時)が可能となっています。ES-7ではこのディスクレコーダーに記録した映像/音声素材をVTRにバックアップする機能がありますが、ES-7の仕様上の制限として、最大で4時間までしかバックアップすることができません。

具体的には下記に記述しておりますが、バックアップはプロジェクトファイル単位でおこなわれるため、この制限事項は1つのプロジェクトファイル内に登録された素材のトータル時間に対するものとなります。

記

<制限事項>

バックアップのトータル時間(バックアップダイアログ内に表示されるトータル時間)が4時間を越える場合にはバックアップを実行することができません。

もし4時間を越える場合にバックアップを実行した場合は特にエラー表示は出ませんが、バックアップダイアログが閉じてしまい実行されません。

<トータル時間とは>

1つのプロジェクトファイルに登録されている親クリップn個の余白を含めたトータルデュレーション+{(n-1)x4秒}で計算された時間であり、バックアップ実行時にダイアログ内に表示される時間です。

バックアップ実行時は仮想タイムラインを作成し、対象クリップを4秒おきに並べてからVTRに記録しています。

親クリップとは、実際に、テープからアップロードしたクリップです。この親クリップから更にIN/OUT点を決定して作成したクリップは子クリップと呼んでいます。バックアップ時のトータル時間には親クリップのみが含まれ、子クリップは含まれません。

<対応策>

これはES-7の仕様による制限事項であり、今後改善される予定はありません。

バックアップ機能を使用する場合は1つのプロジェクトファイルにおいて上記のトータル時間が4時間以内になるようにしてください。

以上